

(様式 1-3)

いわき市復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 28 年 12 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	13	事業名	復興道路整備事業（沼ノ内・薄磯線）	事業番号	D-1-3
交付団体	いわき市		事業実施主体（直接/間接）	いわき市（直接）	
総交付対象事業費	156,800（千円）		全体事業費	186,745（千円）	
事業概要					
<p>東日本大震災により広域かつ甚大な津波被災を受けた平薄磯地区の復興に向け、活力に満ち溢れた市街地の形成を目指し施行される土地区画整理事業と一体的に、当地区の避難路として、主要地方道小名浜四倉線及び既存市街地とを接続する道路の拡幅を実施するものである。</p> <p>当地区と内陸部を結ぶ当該路線（1車線）については、今回の津波被災時において、瓦礫の流出により通行機能が寸断されたことから、地区が孤立し緊急物資の輸送が途絶えた経験を踏まえると、緊急時の確実な避難経路の確保や円滑な救助活動の実施など防災性の向上を図るためにも、当該道路の拡幅（2車線化）は、地区の安全・安心な再生復興にとって極めて重要である。</p> <p>『市復興事業計画』</p> <p>取組名：主要市道等の整備</p> <p>取組内容：津波被災地区と避難所や安全な既存市街地を結ぶ避難道路を整備する。</p>					
当面の事業概要					
<p><平成 24～25 年度> 調査・測量・設計</p> <p><平成 26～28 年度> 用地買収</p> <p><平成 26～28 年度> 工事</p> <p>なお、平成 27 年度の工事完了を予定していたが、津波被災者のための住環境整備となる沿線の災害公営住宅を最優先として整備を進めていたことや、当該市道が近接する薄磯震災復興土地区画整理事業を初めとする沿岸部での各種復旧、復興事業による土砂運搬等の経路となっていたことから、工程調整により工事に着手ができず、工事完了時期が平成 27 年度から平成 28 年度へ遅れたものである。</p> <p>【事業間流用による経費の変更】（平成 28 年 10 月 13 日）</p> <p>詳細設計に基づく未配分の工事費の申請による増額。復興道路整備事業（（都）関田江栗線）より、事業費 29,945 千円（国費：H24 予算 13,175 千円、H25 予算 7,750 千円、H26 予算 2,282 千円）を流用。これにより全体事業費は 156,800 千円（国費 121,520 千円）から 186,745 千円（国費 144,727 千円）に増額。</p>					
東日本大震災の被害との関係					
<p>当該地区は、東日本大震災の大津波により、区域の大部分が浸水し、壊滅的な被害を受け、多くの犠牲者を出した。また当該路線は、薄磯地区と内陸部の県道小名浜四倉線とを連結する路線であるが、震災直後は、瓦礫の流出により道路は寸断された。また、緊急的に道路機能を復旧し、救助・救援活動のための道路としたが、狭隘な区間を有していることから、大型車の交差に支障を来し、諸活動が難航したところである。</p> <p>【国土交通省の直轄事業による調査結果：平（薄磯）地区】</p> <p>死者：103名</p> <p>全壊・大規模半壊：320棟</p> <p>半壊・一部損壊：19棟</p>					
関連する災害復旧事業の概要					

※効果促進事業等である場合には以下の欄に記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	

いわき市復興交付金事業計画 復興交付金事業等（いわき市交付分）

No.	13	事業名	復興道路整備事業（沼ノ内・薄磯線）	基幹事業	基本国費率(a)	5/9
-----	----	-----	-------------------	------	----------	-----

(千円)

		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度以降	合計
事業費	総事業費(b+f)	0	31,000	11,000	114,800	0	0	0	0	156,800
	交付対象事業費(b)	0	31,000	11,000	114,800	0	0	0	0	156,800
	うち、市町村以外の者が負担する額を減じた額(c)	0	31,000	11,000	114,800	0	0	0	0	156,800
	うち交付金交付額(d) ○基幹事業の場合 (d) = a × b + (c - a × b) / 2 ○効果促進事業等の場合 (d) = 0.8c	0	24,025	8,525	88,970	0	0	0	0	121,520
	対象外事業費(f)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業工程	交付対象事業		調査・測量・設計	用地買収	用地買収工事	工事				
	対象外事業									

詳細設計に基づく未配分の工事費の申請による増額。
復興道路整備事業((都)関田江栗線)より、事業費29,945千円(国費:H24予算13,175千円、H25予算7,750千円、H26予算2,282千円)を流用。これにより全体事業費は156,800千円(国費121,520千円)から186,745千円(国費144,727千円)に増額

復興交付金事業等に要する費用の算出に係る基礎資料

(単位:千円)

復興交付金事業等の名称/目的及び内容		交付金の算出方法			
事業名	復興道路整備事業 (沼ノ内・薄磯線)	工事費 (A)	156,800		
箇所名	平地区薄磯	控除額 (B)	0		
事業認可 告示年月日		交付対象事業費 (C)=(A)-(B)	156,800		
事業着手年度	平成24年度	基本国費率	5/9		
事業施行期間	平成24年度～平成28年度	交付額 (D)	121,520		
工事延長及び 施行面積	延長 L=789m 幅員 W=10.0m	摘 要			
事業完了予定期日	平成28年度	工種	数量	単位	金額
経費の配分		【平成24年度】 調査・測量・設計	1	式	31,000
		【平成25年度】 用地費・補償費	1	式	11,000
本工事費	100,000	【平成26年度】 用地費・補償費	1	式	114,800
設計委託費	31,000	用地費・補償費	1	式	14,800
		工事	1	式	100,000
用地費及補償費	25,800	<参考>事業間流用による経費の変更(平成28年10月13日) D-1-4復興道路整備事業((都)関田江栗線)より、事業費29,945千円(国費:H24予算13,175千円、H25予算7,750千円、H26予算2,282千円)を流用。これにより全体事業費は156,800千円(国費121,520千円)から186,745千円(国費144,727千円)に増額。			
船舶及機械器具費	0				
工事費計 (A)	156,800	本工事費・計			156,800

(参考様式)

いわき市復興交付金事業計画 復興交付金事業等工程表(平成23年度～平成28年度)

平成28年12月現在

※本様式は1-2①・②に記載した事業ごとに記載してください。

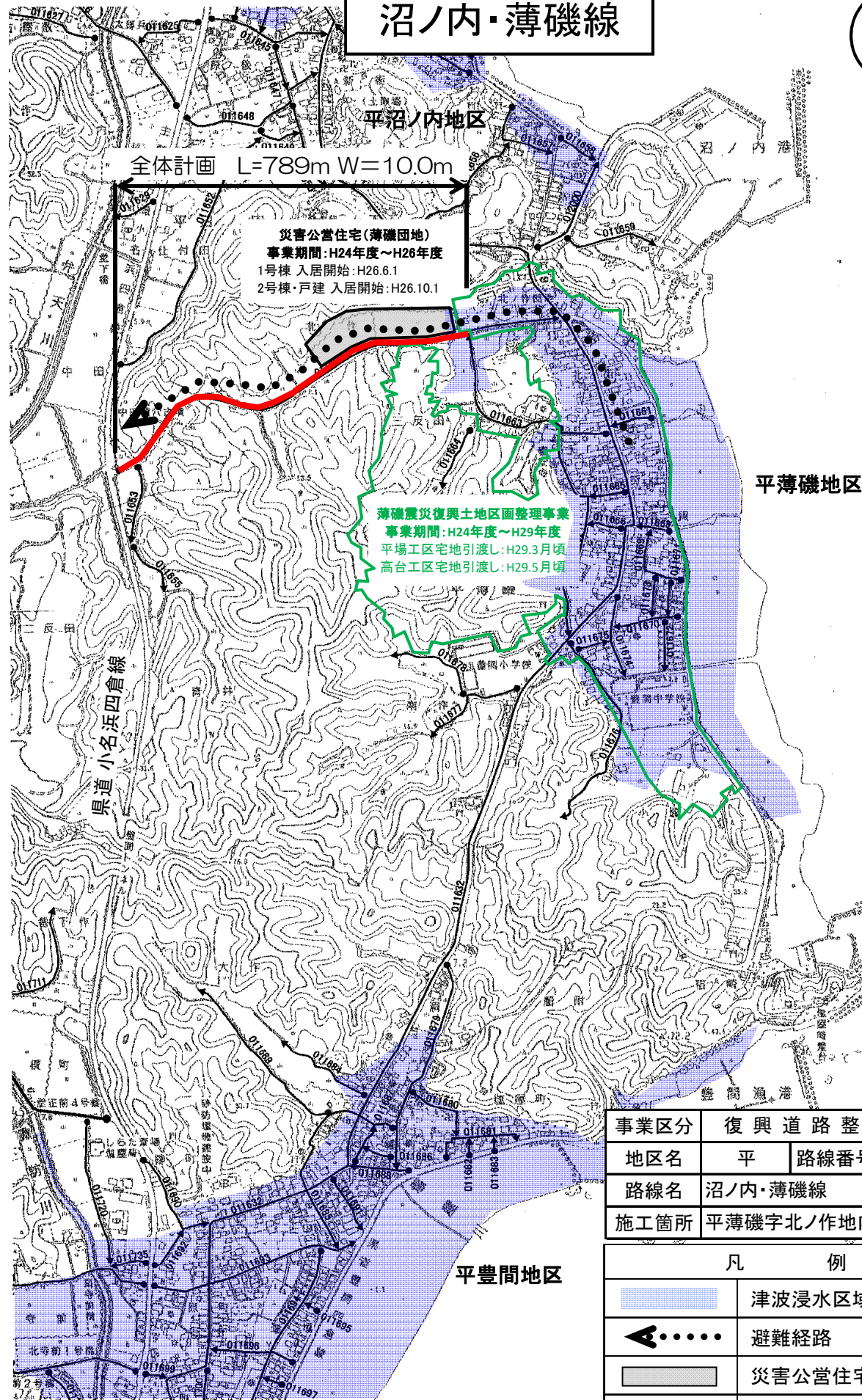
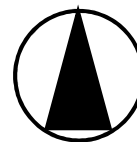
直接交付先	市	No.	13	事業番号	D-1-3	事業名	復興道路整備事業(沼ノ内・薄磯線)	事業実施主体	いわき市					
項目	平成23年度	平成24年度			平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		備考	
法定手続き・許認可等														
地域等の合意形成	→													
調査・測量・設計		→												
用地買収・移転補償						→								
工事						→	改良工事 (災害公営住宅沿い)		→	改良工事		→	舗装工事 (工期約5ヶ月)	舗装工事 入札手続 10月上旬 契約・着工 11月上旬 (標準工期147日) 竣工 3月末
その他(議会等)														

(注) 上記項目について、実施予定時期を矢印で示してください。(なお、項目に該当するものがない場合は当該項目は記載する必要はありませんが、他の項目があれば、適宜書き換えて記載してください。)

(注) 同一項目で複数の記載事項がある場合はずらして記載してください。

(注) 平成24年度末までに終わらないものや、それ以降に実施するものについては、備考欄に終了時期や実施時期を記載してください。

ぬまのうち・うすいそ
沼ノ内・薄磯線



凡 例	
	津波浸水区域
	避難経路
	災害公営住宅(薄磯団地)
	土地区画整理事業区域